



かるがも広場

問 乳幼児対策の内容は。

答 乳幼児親子対象の事業を増やす計画です。健康教室のリニューアル、月1回「かるがも広場」を会場にしたイベント、健診の待ち時間を利用した遊戯指導などの事業です。また、「かるがも広場」に設置する備品（柵や木のおもちゃなど）の購入費です。

問 「かるがも広場」の利用状況は。

答 月曜から土曜の週6日解放して、週半分くらいの利用、1日平均になると3人弱です。

問 3月補正で自殺対策の予算が減っているが、27年度は予算計上しているか。

答 県の予算が確定してから補助金の連絡が来るので、27年度は計上していない。下仁田町は、自殺対策強化基金事業が始まる前から「精神保健相談」を実施しており、「健康増進」に計上しています。

問 「精神保健相談」は高齢者も利用があるのでしょうか。

答 高齢者も利用があるのですが、高齢者支援係でも予算計上しています。

問 ここ5年の自殺者数が分かるか。

答 平成21年は6人、22年は4人、23年は2人、24年は3人、25年は1人、26年はまだ把握していません。

問 補助金あるなしに係わらず、自殺予防事業を推進してほしい。

問 不妊治療費は計上しているか。25年度の実績は。

答 乳幼児対策に10万円を2人分で20万円計上しています。25年度は

3件申請がありました。

問 予防費の感染症予防について内容を教えてください。

答 主として子どもの予防接種、高齢者の肺炎球菌ワクチン接種、高齢者のインフルエンザ予防接種病院委託料です。

問 高齢者の肺炎球菌はどのような対応でどのくらいの実績と予定があるか。

答 昨年10月から定期接種となり、65歳以上5歳刻みの方が対象となっています。助成額は、接種料金7000円のうち5000円で

す。また、任意接種も助成額は同額で対応し、26年度は本日現在で195名の実績があります。

問 下仁田は他の市町村と比べて助成額は多いと聞いたが、わかれば他市町村の状況を教えてください。

答 甘楽町、富岡市、南牧村は3500円の助

成額です。

問 同じに、インフルエンザは負担金2000円かと思うが予定と実績はどうか。

答 インフルエンザについては助成額が2800円、自己負担額は1000円となっている。27年度は2394人計上で、今年度の実績人数はおよそ2000人です。

問 県単林道改良事業は稲倉高倉線だと思いが、毎年やってどの位の距離を何年かけてやるのか。

答 平成23年度から工事しています。とりあえず人家のあるところまでの約2000mを計画しているが、平成26年度までで約1400m済んでいるので、順調に行つてあと2年で完了する予定です。

問 有害鳥獣駆除対策の内訳は。

答 主だったものは猿追いの賃金440万円、花火30万円、保険料11万円、猟友会委託料1

45万円です。

問 小規模農村整備事業で丸畑の道路工事をするとあるが、道路の延長・幅員・受益面積は。

答 幅は4m、延長は220m、受益面積は2.3ha。

問 受益は道路の下側だけか。

答 バイパス側も入れてあります。

問 ぐんま緑の県民基金事業について説明を。

答 追加募集があるので、4月の区長会議や森林組合関係者等にも場所の選定をしてもらう予定。平成26年度に事業をした箇所も管理協定を結ぶ作業を行います。

問 鳥獣被害防止緊急捕獲対策交付金でズレがあると思うが。

答 1頭8000円の250頭分で計上してありますが、来年度の早い時期に基準を決めて1万円ということを考えています。

問 地域おこし協力隊の説明をお願いしたい。

答 地域の活性化のために今回は観光の面から活用したいと考え、観光推進のために1名、ジオパーク推進も観光の一部と捕まえ、ジオパーク推進のために1名採用することとしています。

問 今後増やしていく予定はあるのか。

答 今回2名採用し今後活用していった中で、今後の実績如何によってはその必要性を見出し検討していきます。

問 教育振興費A.L.Tは年間何日くらい学校で指導しているのか。

答 中学校123日間のほか、小学校に56日間、保育園に10日間行つて

います。

問 生涯学習費の学校・家庭・地域連携協力推進事業の放課後子ども教室について内容と学童クラブとの違いは。

答 放課後子ども教室は子供たちが安心して活動できる場を提供する事業です。低学年が平日の火曜日から金曜日